

第6回 南第一小学校地区新たな学校づくり基本計画検討会 議事要旨

開催日時	2023年1月23日（月） 13：50～14：50	
開催場所	町田市立南第一小学校 3階 家庭科室（ウェブ会議併用）	
出席者 （敬称略）	委員	大久保委員、永田委員、大原委員、村松委員、細野委員、橋本委員、◎安東委員、○秋場委員（◎会長 ○副会長）
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、保健給食課、指導課、教育センター （委託業者）株式会社共同設計
傍聴者	0名	

議事内容（敬称略）

1 学校教育部長挨拶

学校教育部長 検討会委員の皆さまにおいては、2022年5月に本検討会を設置して以降、全6回の検討会にご出席いただき、忌憚のないご意見をいただきながら、議論していただいたことに感謝申し上げます。

検討会での議論には、「通学路の安全確保」のように今からでも対応していくことが求められることから、「地域の施設としての学校」や「地域とともにある学校」としてふさわしい設えや仕組みのように今後の設計や、これから本格的に検討を進めるものまで広くあった。

いずれにしても、子どもたちがその時代に合った教育が適切に受けられるようにしていくための議論であったと思う。

検討会は本日を持ちって閉会となるが、2023年度以降も引き続き新校舎で授業を開始するまで、仮称ではあるが「南第一小学校新たな学校づくり推進会」というものを設置し、保護者代表や地域代表、学校代表の方々とは本事業の進捗状況を確認していくとともに必要な意見交換を行わせていただきたいと考えている。

引き続き皆さまのご協力を重ねてお願い申し上げます、御礼とさせていただきます。

2 第5回検討会の振り返りについて

新たな学校推進課 （資料1説明）

3 南第一小学校スケジュール変更について

施設課 （資料2説明）

会長 今の内容について、1月21日（土）に、本校が道徳の公開講座を行った際に、保護者向けの臨時説明会を開催し、説明をしていただいた。また、1月31日（火）には、新1年生向けの保護者会があり、そこでも説明していただく。

委員 土曜日には何か意見は出たのか。

施設課長 南中学校の工事をやる際、工事車両がどういう形で入るのかという質問があった。そのことについては、安全を配慮したうえで、地域の方、通学する子どもたちに危険

がないように、最大限配慮して行うと回答した。

委員 新1年生がどこの学校に行くか決める際にこの情報はまだなかった。2年先送りになったことで通学先を変えたいという声がある場合の対応はどうなるのか。

新たな学校推進課 建替えが先送りになったことにより、学区変更の申請を取り消したいということであれば、早急に学務課にご連絡をいただきたく、対応したいと思っている。

委員 教員の人事の関係も微妙に関わってくる。学校と教育委員会と連携を持って進めてほしい。

会長 土曜日に説明会があり、保護者から何か声が学校に届くかと思ったが、特段意見は届いていない。しかし、仮校舎への引越しというところがあるため、1月31日の新1年生保護者会の対象となる保護者のほうが関心が高いのではないかと思う。学校も学務課としっかり連携していきたい。

4 新たな学校づくり基本計画検討会報告書の内容確認について

新たな学校推進課 (資料3、資料3補足説明)

施設課長 32ページの図7-1の仮校舎配置案の図面について、資料2で説明した内容と若干異なっているため、最新のものを掲載する。

会長 よろしく願います。

工事時期が変更になったものについては、補足で追加することになると思うので、この報告書の中にあるものは、あくまでも前回まで検討してきた当初のスケジュールで全て掲載されるが、仮校舎の配置案については最新のもので差し替えるということである。そうすると時系列的には整合性がある。

委員 26ページの特別支援学級というのは、仮校舎にはなく、新校舎に初めてできるということか。何クラスできるのか。

施設課長 現在、南第一小学校に特別支援の固定級はないが、新しい学校ができたとき、それに合わせて特別支援の知的、情緒、それぞれ固定級を設置するという市の計画がある。学級数については確定していないが、おおむね2学級ずつ程度を設置できればと考えている。

委員 知的学級と情緒学級は同時期にできるのか。

施設課長 新しい学校ができたときに合わせて、施設も人員も含めて体制を整える。

会長 今の確認をもって、南第一小学校地区の新たな学校づくり基本計画検討会報告書の内容を確定させる。

皆様を代表し、1月27日に、私が教育委員会に報告書を提出する。

5 今後のスケジュールについて

新たな学校推進課 (資料4説明)

委員 ①の推進会の委員について、私に該当するところはイの新たな学校づくり対象校の保護者の代表かと思うが、来年度のPTA会長とそれ以外の1名を選出して、推

進会の委員に引き継いでいけばいいのか。

新たな学校推進課 今出ているお二方については、昨年度のPTA会長と相談し、今年度はPTA会長と副会長から1名というところで選出した。今後は、引き継ぎやすい形で引き継いでいただきたいと思っているため、PTA会長の職として引き継ぐのか、あるいはPTAの中から2名選出していただくか、PTAの中で相談し、一番やりやすい方法で毎年選出していただきたい。

会長 本校は工期が先延ばしになった分、推進会が他の学校より長くなる。毎年完全に新しい顔ぶれになると前年度までの話合いの引き継ぎが難しくなるため、うまく引き継ぎができるような流れをつくっていただければと思う。

委員 推進会は7年間やるのか。

新たな学校推進課 7年間続けていく。

委員 校長先生も替わるかもしれない。

委員 校長、副校長は替わる。

委員 町内会長は2年に1回替わる。来年度は続けそうだが、その後は分からない。

委員 学校運営協議会も替わる可能性がある。立場で出席ということで、7年やらなくてはいけないというわけではない、ということでもいいか。

新たな学校推進課 毎年度相談し、今年度は誰にするか決めていきたいと思っている。

会長 推進会が相当の年数になるため、計画的に内容の見直しを持って丁寧に検討できるようにしたい。

委員 時期が延びたということもあるので、仮校舎への移転を丁寧に進めるためにも、そこにかかる検討もスケジュールに入れたほうがいいのではないかと。

新たな学校推進課 仮校舎への移転などについても推進会の中で相談、報告していく。あわせて、学校とも密に相談しながら進めていきたい。

委員 地域への報告はどうなるのか。

新たな学校推進課 1月27日発行の新たな学校づくり通信でお知らせする。

今年度は、2か月に1回ぐらいのペースで新たな学校づくり通信を児童の保護者、町内会・自治会、保育・幼稚園を通して未就学児の保護者に配布をした。来年度以降も引き続き、通信を配り随時報告していく。

会長 本日をもって検討会は閉会となる。最後に、検討会を振り返り、学校や児童への思いについて、各委員の皆様から一言いただきたい。

委員 最初は全く未知の世界だったが、自分の子どものことと思うと、それぞれの立場で心配な点を考えることができたが、1年では足りない、まだ続けたかったなと思っている。

子どもが安全に楽しく通うことが一番だと思っているため、安心できる学校をつくっていただき、仮校舎に通う間も安心して任せられるように、様々な意見を出して、今後も外側から参加していきたいと思う。

委員 私の子どもが、6年生のときに南中学の仮校舎で1年過ごし、仮校舎の体育館で卒業式を迎える予定だった。残念だけれどしょうがないねと子どもと話していた。

2年延びたことでよかったと思ったが、ほかの1個下の学年、2個下の学年の子どもたちが卒業式を仮校舎で迎えることになり、新校舎で生活できるはずだった子どもたちが新校舎で生活することなく、仮校舎で卒業することになる。自分一人だけがよかったというわけにはいかない。それぞれの子どもたちや保護者への影響については、しっかりケアしてほしい。今年度で委員ではなくなり、子どもが小学校を卒業すると自分事としてなかなか関心が持てなくなっていくような気がする。これからは積極的に南地区の住民として関わっていく方法を個人的に探していけたらと思っている。この地域で、年を取っても、新しい校舎の地域向けのスペースで何かをしているかもしれない自分の未来の姿を想像しながら関わっていきたい。

委員

学校運営協議会委員の代表として、出席させていただいた。検討会を通して色々な見方や考え方、教育委員会の意向や将来のビジョンを学ぶことができ、私どもにとっても大きな財産になったと思う。また、最初に聞いた、全くゼロベースから創造していくんだということは大事にしていきたい。今後、可能であれば推進会の中で色々な学校を見に行く機会をつくっていただき、検討材料を増やせるようになるとういと思っている。

委員

自分の子どもが卒業してから大分経ち、今どきの子どもことや学校の状況、通学路など、地域のことも知らないことがたくさんあり、本当に勉強させていただいた。建替えが2年延びたことで状況も変わってくるかと思うため、何かしらの力になれたらと思っている。

委員

私の町内会も安心安全のまちづくりという方向でやっている。学校も同じように、もっと安心して通学できるように警察に協力をお願いする等、取り組んでほしい。

委員

私自身、小学校の3年生か4年生のときに校舎の建替えで近隣の中学校に一時期通っていた。その際、中学校のお兄さん、お姉さんと一緒に遊んだのが楽しかったことを思い出した。先生方も色々大変かとは思いますが、仮校舎でも子どもたちが楽しく生活できるよう努力していただきたい。町内会としては色々な情報交換を引き続き行っていきたい。

委員

校舎の建替えのためにやらなければならないことがたくさんあるが、子どもたち、地域のために、よかったなと思えるような学校づくりができたらと思いながら参加してきた。

2年間延期になったことについて残念に思う気持ちもあるが、逆にプラスに捉え、余裕を持って色々なことを考えていけるといふうに考えて、地域にとっても子どもたちにとっても、仮校舎に行ったこともよかった、新しい校舎になったこともよかった、という南一小の歴史の1ページになるような検討をさらに重ねていけたらいいと思っている。しっかり未来を見据えながら、いい学校づくりの力になれたらと思っている。

委員

2年間延びたことについて、気持ちを切り替えて、子どもたちや地域のこと、南一小のことを見つめて準備をする時間できたかと捉えて、丁寧に満足のいくものを今後皆さんとつくっていけるといいと思っている。

仮校舎への不安はあると思うが、学校は学ぶ場所が変わっても、中身で勝負していかなければいけないと責任を改めて感じている。そういった面でも協力いただきたい。

他校への視察という話があったが、実際に見学すると、設備や造りなど学べる部分が多くあると思う。机上の図面や文章だけでは分かりきれないところもあるので、期間が延びた分、何かそういう機会があればありがたい。直接行くことが難しい場合は、画像や動画等、工夫していただきたい。

6 閉会

会長

(閉会の挨拶)